長和町デジタル田園都市国家構想総合戦略(案)に関する ご意見及び長和町の考え方

■全般的事項

提出された意見の要旨

■学校現場に起こっていることはたいへん 気がかり。豊かな自然を背景に育まれて いたころの教育がすっかり破壊されてし まったことを意味する。この問題と長和 町の今後とをうまくリンクして施策を講 じられないか。

長和町の考え方

◆教育委員会としても最近社会の中の「あ そび」が失われているように感じていま す。

ちょっとした事で腹を立て暴力を振るう 事件などが増加したり、社会的ストレス から心の余裕が失われた結果ではないか と思います。

「あそび」を取り戻すにはおっしゃる通り家庭や地域に自らの居場所を作り、会社・家庭・地域の生活バランスを図る事が重要だろうと考えます。

子どもが明るい未来を創造出来るような 環境を作るべく地域・学校の連携を図り 学校教育環境を整備すると共に、公民館 事業の充実により住民間のコミュニティ を活性化するなど、おとなも子どもも失 った「あそび」を取り戻すような施策に 教育委員会として取り組んで参りたいと 思います。

- ■地域のコミュニティに「しゃべり場」が ほしいと思う。デマンドバスも活用し て、「町内でちょっと一杯」などができ ると、より町民の結びつきも濃くなって 楽しくなると思う。
- ◆地域コミュニティの場につきましては、 「基本目標4」、「(ク) コミュニティ施 設を活用した地域共生社会の実現とSD Gsの推進」(古町コミュニティ施設) 及び「(ケ) 旧和田中学校を活用した地 域住民の健幸増進と新たな活力の創出」 (複合施設)におきまして、地域コミュニティ関係について取り組んで行きます。

◆デマンドバスの活用につきましては、 「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」において目標に掲げていました (「エ)時代に対応した公共交通網の検討」が、デマンド交通の実証運行が令和6年4月から始まったことにより目標を達成したことから、デジ田総合戦略におきましては登載していません。 今後も、より良いデマンド交通となるようにしていきます。

- ■前回の地方創生から消された用語でも必要な事項は継続する必要があるのでは。
 *SDGs
- ◆「第1章 『長和町デジタル田園都市国 家構想総合戦略』策定にあたって」に 「5 SDGsにおける施策の方向を踏 まえた町の施策推進」を追加しました。
- ■前回の地方創生から消された用語でも必要な事項は継続する必要があるのでは。
 *地産地消・・特に長和町は外消が多い
- ◆「第3章 基本目標」、「第4章 基本目標ごとの主な施策」の各基本目標にSD Gs目標のアイコンを記載しました。
- ■電力、ガスなどエネルギーの持ち出しが 多く、とても住んでよかった町にはなら ない。再エネを活用した事業の記載がな いのはなぜか。
- ◆「基本目標 4」の「(オ)道の駅マルメロの駅ながと、和田宿ステーションの魅力向上」の「①」に「地産地消」の表記を追加しました。
- ■策定過程で、「地方創生推進協議会において総合的に検討した上で」と謳っているが、協議会で十分に検討した結果がこれですか?
- ◆基本目標4の施策に「(コ) 自然環境の 保全と脱炭素化の推進」を追加しました。

- *まさか、某業者に丸投げでつくらせた ものをそのまま使っているのではない でしょうね。できの悪さに呆れます。
- にあたりましては、総合戦略に登載する 事業につきまして、総合政策課と各課と の打ち合わせを行っています。打ち合わ せには、委託業者も出席しています。

◆デジタル田園都市国家構想総合戦略策定

* 役場担当部署内で十分に検討したのですか?

打ち合わせの結果を受けて、地方創生推 進協議会で総合戦略(案)について協議 を行っています。

- ●第2章 長和町デジ田戦略の全体像及び 基本的な考え方
- ◆貴重なご意見として承ります。 デジタル基盤の整備にあたりましては、 誰一人取り残される人がいないように、
- ○2 推進する上での基本的な考え方 ○③誰一人取り残されないための取組

- (1) ネットやっていない人は取り残される
- (2) ネット料金があがる
- (3) ネットの強制がおきる(入会)
- (4) 役場の人が減らされて行政サービス の低下が起きる

「住民が広く使いやすいもの」という観点を踏まえて行っていきます。

また、導入した後も住民が使える、使い やすくなるための工夫に努めていきま す。

■基本目標1「地域資源を活かした産業の振興で働いてみたくなる長和町をつくる」関連

提出された意見の要旨

- (ア) 特産品開発による雇用の創出 ※持続可能な農業
- ■前回の地方創生から消された用語でも必要な事項は継続する必要があるのでは。
 - * 持続可能な社会

- 長和町の考え方
- ◆国において六次産業化の支援策が他省庁 の施策に含めて移行・推進していること や第2期における実績が皆無で推進協議 会で「事業内容を見直して実施」との効 果検証結果が寄せられた経過等を鑑み、 次期戦略を作成する過程で今後の扱いを 再検討した結果、予定どおり終了とし、 今後は③の6次産業化推進事業の項目に おいて一元的な対応をすることしていま
- (ア) 特産品開発等による雇用の創出 * 重要業績評価指数 (KPI)
- ■KPIの表現がわかりにくく、何を目標としているのか、明確でない。再検討。例えば、長和町奨励品数が令和11年時点で、120品目に達しているというのは分かるが、次の醸造本数については、令和11年に800本の醸造本数を目指すというが、令和10年に800本醸造しても、令和11年に葡萄が不作で600本とするなら、これは目標を達成したとするのか。次の特産品開発・・・も同様。

その他、(R11年時点)とあるものについて、単年度目標なのか、通算目標なのか、分かるような表記にしてほしい。

- (イ) 環境にやさしい農業の推進
 - * 重要業績評価指数 (KPI)
- ■環境負荷低減・・・の目標値が(R5 年)になっている。訂正か。

- ◆農業分野において、自然災害や気候変動を起因としたリスクについては、不確実な要素が多く、これらを予測・反映して計画を作成することは困難であると考えます。
- ◆ご意見を踏まえ、
 - *醸造本数→(年間)
 - *特產品開発補助事業件数
 - → (R7年から R11年の 5年間累計) に修正します。

◆目標値の「令和5年」は「令和11年」 の誤りのため修正します。

- ■また、備考は (R7年から R11年の 5年間累計) という意味が分からない。令和11年時点で3者でいいのでは。
- ◆備考欄は、ご意見を踏まえ、令和 11 年 時点に修正します。
- (ウ) 雇用創出のための企業誘致、働く場 所の確保
- ◆テレワークの推進に係るKPIは、テレワークを推進(利用)できる施設の整備です。

* テレワークの推進

- ①の文章の「良質な仕事」を「良質な仕事及び仕事の場」に修正します。
- ■令和11年で1件という意味、または、 何の数値を評価とするのか。
- ◆第2期総合戦略においてもKPIを「整備の実施」としていました。デジ田総合 戦略におきましても同様に、森林環境譲

与税を活用した森林整備の促進による林 業者への支援に係る「整備の実施」とさ

せていただきます。

- (ケ)森林環境譲与税を活用した森林整備 の促進による林業者への支援
- ■整備の実施はKPIとしていかがか。
- ■基本目標2「地域資源を活かした観光・文化の構築でひとの流れを呼び込む長和町をつくる」関連

提出された意見の要旨 長和町の考え方 ■交流人口⇒交流人口・関係人口 ◆基本目標2に関係人口に係る記述を追記 ○関係人口の記載をいれて移住定住 しました。 〇長和町のファンをつくること *基本目標説明文 〇人口増に向けた取り組みが必要では * (イ)空き家の活用による交流人口の ○交流人口からいかに定住・移住に結び 増大 * (オ)情報発信体制の強化 付けていくか。イベントの際にも、次 に結びつける工夫をしていく意識改革 ②女子美術大学関係 が必要ではないか。 (ウ) 若い世代の定住人口増大のための支 ◆重要業績評価指標 (KPI) の「45歳 以下の町内に住宅を新築した方」を「地 ■支援の有無にかかわらず、新築した数が 域振興新築住宅助成世帯数」に修正しま KPIになるが、いかがか。 す。

■基本目標3「地域資源を活かし、結婚・妊娠・出産・育児・子育てを切れ目なく支援する長和町をつくる」関連

提出された意見の要旨	長和町の考え方
ご意見はありませんでした。	

■基本目標4「地域資源を活かした安全・安心な環境の確保で、暮らし続けたくなる長和 町をつくる」関連

提出された意見の要旨

- (オ) 道の駅マルメロの駅ながと、和田宿 ステーションの魅力向上
- ■出荷者組合について言及されていない ⇒出荷者組合の強化

長和町の考え方

- ◆出荷者組合は地域の農産物を消費者に提供するとともに、組合員や消費者とのコミュニケーションを目的に組織されており、これとは別に民間事業者が指定管理者となって、施設の管理・運営を行っています。
- ◆総合戦略はこれまでの本町における取り 組みを基に、デジタルの力を活用して地 域の魅力を高めていくため施設毎に包括 的に策定しております。

今後もそれぞれの事業や組織等への支援 については、総合戦略とは別に町の農業 振興の一つとして対応を図っていきたい と考えます。

- ◎出荷者組合につきましては、効果検証資料で対応します。
- (オ) 道の駅マルメロの駅ながと、和田宿 ステーションの魅力向上
- ■和田宿ステーションの売上高の記載がないのはなぜか。
- ◆指定管理者である和田宿ステーション観光農林業振興組合の中・長期的な計画において、売上高等の踏み込んだ内容は未策定であることから、町の計画と連動し、目標値として位置付けることが困難であるためです。
- (カ) 時代に合った別荘地づくり
- ■重要業績評価指標(KPI)の指標が〈経 営委員会の開催〉ですか?
 - *会議の開催が KPIの指標となるとは 到底考えられないのですが、どなたの 発案?
 - *経営委員会開催が到達目標ではないでしょう。

◆関係部局との再検討の結果、ご指摘のと おり、具体的な重要業績評価指標を設定 いたします。

別荘地への転入者数を KPI とし目標数を 50 名とし、マスタープランをもとに、長 和町の別荘地の魅力を発信し、長和町への 移住推進を図ります。